

復啓 このほどは、貴家の秋のご旅行にお誘いいただき、誠にありがとうございます。望外の光栄と深謝申し上げます。

できることならこれ幸いと快諾申し上げたく存じますが、貴家が予定されている期間は、当方娘のピアノの発表会やら親戚の来訪などがあり、小生のみ家を空けることはままなりません。

せつかくのお誘いに従えず、誠に無念に存じますが、かような事情です。悪しからずご了承いただきたく存じます。

なおまた機会がございましたら、次回は必ずお供させていただきますので、またのお誘いを宜しくお願い申し上げます。

略儀ながらご返事まで。

敬具